

DPMに同梱しているTomcatのアップデート版(パッチ)が公開されている場合があります。Tomcatのリリース、セキュリティに関する情報は、以下を参照してください。

▶ <http://tomcat.apache.org/index.html>

以降の手順を参照して、最新のパッチにアップデートすることを推奨します。

### ■ 対象製品

- SystemGlobe DeploymentManager Ver3.0以降の製品
- DeploymentManager 3.8 Standard Edition (以下SE)/Enterprise Edition (以下EE)から DeploymentManager Ver5.1、5.2 for SSCの製品まで

### ■ 注意事項

■ Tomcatのアップデートは、パッチリリースの範囲内にしてください。

DPMのバージョンによって使用するTomcatのバージョンは異なります。

Tomcatのアップデートは、パッチリリースの範囲内にするように注意してください。

- DPM Ver4.1以前、4.2 for SSC以前の製品を使用している場合 : Tomcat 4.1
- DPM Ver4.3 for SSCを使用している場合 : Tomcat 5.5
- DPM Ver5.0以降、5.0 for SSC以降の製品を使用している場合 : Tomcat 6

※「for SSC」は、SigmaSystemCenterに含まれるエディションまたは、アップデートモジュールになります。

#### [例]

- Tomcat 4.1.XX
- Tomcat 6.0.XX

XXは2桁の数字でパッチリリースのバージョンを表します。

### ■ Tomcat 4.1.40以降のパッチリリースを適用した場合の注意事項

Tomcat 4.1.40以降のパッチリリースを適用した後、Webコンソールの「設定」メニュー → 「クライアントパスワードの設定」画面で「設定パスワード」を設定する場合は、空のパスワードを設定しないでください。

空のパスワードを設定した場合は、「Parameter is null or nothing data.(strPassword)」というエラーメッセージが表示され、パスワードが設定されません。

### ■ Tomcat 4.1.XXは、インストールフォルダの既定値が途中のパッチリリースから変更されています。

以下の手順に沿って、アップデートをしてください。

1. 既にインストール済みのTomcat 4.1.Xのインストールフォルダをメモ帳等に控えた後、アンインストールをしてください。  
※Tomcat 4.1.Xのインストールフォルダの既定値は、「C:\Program Files\Apache Group\Tomcat 4.1」となります。
2. 新しいTomcat 4.1.Xを1で控えた場所にインストールしてください。  
なお、インストールする際は、「Choose Components」画面で、「NT Service(NT/2K/XP only)」にチェックを入れてください。

### ■ アップデート手順

例としてTomcat6.0系(Tomcat 6.0.XX)のアップデート手順を記載します。

以降の説明については、XXを適用するパッチリリースのバージョンに適宜読み替えてください。

### ■ IA32アーキテクチャマシンの場合

1. Tomcatのダウンロード

1. Apache Software FoundationのWebサイト(下記)から、Tomcat 6.0.XX(Tomcatapache-tomcat-6.0.XX.exe)を入手します。  
<http://tomcat.apache.org/index.html>
  2. 上記URLにアクセスし、画面左の「Download」の「Tomcat6.x」をクリックします。
  3. 画面で「6.0.XX」の「Binary Distributions」の「Core」の「32-bit/64-bit Windows Service Installer」をクリックし、apache-tomcat-6.0.XX.exeをダウンロードします。
- 
2. Webサーバ for DPMのTomcatのアップデート
    1. Webサーバ for DPMがインストールされたコンピュータにAdministrator権限を持つユーザー(通常はAdministrator)でログオンしてください。
    2. 「スタート」メニュー→「コントロールパネル」→「管理ツール」→「サービス」から、「DeploymentManager」で始まるサービスを全て停止します。
    3. 「サービス」に表示される一覧から、「Apache Tomcat」を停止します。
    4. 「1. Tomcatのダウンロード」で入手したファイルを任意のフォルダにコピーして、実行してください。  
続けて、画面に表示される手順に従ってインストールを行ってください。  
なお、設定は、既定値のまま変更しないでください。

<注意>

インストール中に以下のメッセージボックスが出た場合が「無視」ボタンをクリックしてください。

```
=====
Failed to install Tomcat6 service.
Check your settings and permissions
Ignore and continue anyway(not recommended)?
=====
```

5. 「スタート」メニュー→「コントロールパネル」→「管理ツール」→「サービス」から、2.で停止したサービスを全て開始してください。

## ■ EM64Tアーキテクチャマシンの場合

1. Tomcatのダウンロード
  1. Apache Software FoundationのWebサイト(下記)から、Tomcat 6.0.XX(apache-tomcat-6.0.XX.zip)を入手します。  
<http://tomcat.apache.org/index.html>
  2. 上記URLにアクセスし、画面左の「Download」の「Tomcat6.x」をクリックします。
  3. 画面で「6.0.XX」の「Binary Distributions」の「Core」の「zip」をクリックし、apache-tomcat-6.0.XX.zipをダウンロードします。
2. Webサーバ for DPMのTomcatのアップデート
  1. Webサーバ for DPMがインストールされたコンピュータにAdministrator権限を持つユーザー(通常はAdministrator)でログオンしてください。
  2. 以下の操作を行ってください。
    1. 以下のいずれかのフォルダを任意の場所にコピーしてください。
      - (製品CD-ROM):\\$Setup\\$Tomcat
      - 「WebSAM DeploymentManager Ver5.1 アップデートモジュール」(DPM510-004.zip)内の「\\$Setup\\$Tomcat」フォルダ
    - 2.2.1でコピーしたフォルダ内の「Tomcat\_Silent\_Inst.bat」をテキストエディタ等で開き、以下の「XX」の箇所を適用する  
パッチのバージョンに変更してください。  
また、「Tomcat\_Silent\_Inst.bat」は事前にバックアップを取っておくことを推奨します。  
7行目 :SET TOMCAT\_ZIP\_NAME=apache-tomcat-6.0.XX  
97行目 :CSCRIPT //Nologo "%MYDIR%STRREGCREATE.VBS"  
"%TOMCAT\_REGISTRY%\\$Tomcat\\$6.0" "Version" "6.0.XX" >> %LOGFILE\_NAME%  
3. 2.2.1でコピーしたフォルダに「1.Tomcatのダウンロード」で入手したファイルをコピーしてください。
    3. 「スタート」メニュー→「コントロールパネル」→「管理ツール」→「サービス」から、「DeploymentManager」で始まるサービスを全て停止します。
    4. 「サービス」に表示される一覧から、「Apache Tomcat」を停止します。
    5. 2.2.でコピーしたフォルダ配下のTomcat\_Silent\_Inst.batを実行します。
    6. Tomcatで利用するポート番号を再設定します(デフォルト:8080から変更する場合のみ)
    7. 「スタート」メニュー→「コントロールパネル」→「管理ツール」→「サービス」から、3.で停止したサービスを全て開始してください。